

**平成 19 年度（2007 年度）東北大学大学院法学研究科
博士課程前期 2 年の課程（4 月入学）学生募集要項
（社会人特別選抜）**

東北大学大学院法学研究科博士課程前期 2 年の課程社会人特別選抜は、社会における自らの具体的経験の中で生じた問題意識に基づいて研究を進め、修士（法学）の学位を取得したいと希望する人を対象とした特別の入学者選抜制度です。

本研究科は、本選抜制度を設けることにより、現代社会における法律問題・政策問題に関心を有する人々に対して、法学・政治学に関する専門的知識や最先端の理論等を学び、多角的・理論的観点から研究を行う機会を広く提供し、高度に複雑化し、多様化したこれら諸問題を解決するための専門的知識及び能力を有する人材を育成したいと考えています。

本研究科では、入学者の関心に応じた研究を可能とするため、現代社会の最先端のニーズに対応した先端的・学際的な分野の科目や、法学・政治学の専門分野の調査研究及び論文作成の手法（リーガル・リサーチ）、判例分析・判例研究の方法等に関する演習・講義などを多数開講すると同時に、教員と学生との間の双方向的な少人数教育など、学生の皆さんが適切に研究を進めることが出来る授業形態を積極的に採用しています。また、博士課程前期 2 年の課程の在学期間は、2 年以上が原則ですが、特に優れた研究業績をあげたと認められた者は、1 年以上在籍すれば足り、修士（法学）学位論文の審査を受けることが可能となります。

社会人としての経験に基づいた問題意識と高度の学習意欲を持ち、自らの実務経験を学問研究の場にフィードバックすること、あるいは、社会生活の中で直面する様々な問題を理論的に考察することで、より望ましい問題解決方法の探究を志す人々の入学を期待しています。

1. 専攻及び募集人員

法政理論研究専攻 若干名

（注 1）平成 18 年度より、研究大学院の専攻名を「トランスナショナル法政策専攻」から「法政理論研究専攻」に変更しました。

この変更は、研究大学院における研究・教育の内容と、専攻名との対応関係を重視する立場から行われたものであり、研究大学院内における新たなコースの創設等を意味しません。

法政理論研究専攻においては、従来どおり、法学・政治学のさまざまな分野の理論的・実証的研究を基礎とする教育ならびに研究指導が行われます。

（注 2）募集人員は、平成 19 年度博士課程前期 2 年の課程学生募集 20 名の募集人員に含むものとします。

2. 出願資格

博士課程前期 2 年の課程の入学試験（社会人特別選抜）に出願できるのは、社会人経験を有する者で、次のいずれかの該当者又は平成 19 年 3 月までの該当見込み者です。

- （1）大学を卒業した者
- （2）大学評価・学位授与機構により学士の学位を授与された者
- （3）外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者

- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (7) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号参照）
- (8) その他本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達したもの

備考 出願資格(8)により出願しようとする者は、事前に入学資格の審査を行いますので、平成18年11月15日（水）までに法学研究科教務係に申し出てください。

3. 出 願 手 続

出願者は、次により法学研究科教務係において手続きをしてください。

受付時間は、9：00～12：00 及び 13：00～16：30 とします。

なお、郵送の場合も受付期間内に必着とします。

(1) 受付期間

平成18年12月4日（月）から12月7日（木）まで

(2) 提出書類等

出願者は、次の書類をとりまとめ、法学研究科教務係へ提出してください。

提 出 書 類		摘 要
①	入学願書及び履歴書	本研究科所定用紙
②	受験票及び写真票	本研究科所定用紙
③	成績証明書	注1を参照してください。
④	スタディー・プラン 4部 (原本1部, コピー3部)	4,000字程度。2,000字以上 (A4判)
⑤	スタディー・プラン要旨 4部 (原本1部, コピー3部)	約800字程度 (A4判)
⑥	卒業証明書又は学位授与証明書	出身大学（学部）長の発行する卒業証明書又は大学評価・学位授与機構が発行する学士の学位授与証明書若しくは短期大学長又は高等専門学校長の発行する学位授与証明書
⑦	検定料 30,000円	郵便普通為替証書とし、指定受取人欄には記入しないでください。
⑧	外国人登録原票記載事項証明書	日本に在留している外国人で入学を志望する者（在留期間が90日を超えない者を除く。）は、市区町村長が発行したものを提出してください。
⑨	推薦書	本研究科所定用紙
⑩	受験票送付用封筒（長3）	出願者の住所、氏名及び郵便番号を記入し、350円切手をはったもの
⑪	あて名シール	出願者の住所、氏名及び郵便番号を記入したもの

⑫	その他	3. (1) ア. に説明した業績のコピーを提出することができます。4部(原本1部, コピー3部)
---	-----	---

注1: 本学法学部を卒業した者は, ③及び⑥の書類は提出不要です。

注2: 受験及び修学上の特別な配慮を必要とする入学志願者のための相談を行っていますので, 相談を希望する方は, 次の事項を記載した申出書(様式任意)を提出してください。

なお, 申出書の提出を理由として, 合否判定の際に不利に扱われることはありません。

* 相談の期限: 原則として平成18年11月30日(木)まで

* 申出書に記載する内容

- ① 志願者の氏名, 住所(連絡先電話番号も記載), ② 出身大学等, ③ 受験上特別な配慮を希望する事項, ④ 修学上特別な配慮を希望する事項, ⑤ これまで認められたことのある特別な配慮の内容, ⑥ 日常生活の状況, ⑦ その他参考となる資料(現に治療中の者は, 医師の診断書を添付)

* 提出先: 法学研究科教務係

4. 選考方法

選考は, 第1次選考(スタディー・プラン等による選考)と第2次選考(筆記試験及び口述試験)とに分けて行います。第2次選考は, 第1次選考の合格者に対して行い, その結果と成績証明書の記載事項とを総合して最終合格者を決定します。

(1) 第1次選考(スタディー・プラン等による選考)

ア. スタディー・プラン等の審査

出願者は, 志望する研究分野において, みずからの経験の中で生じた具体的な関心に基づいて, 大学院入学後の勉強・研究のプランについて日本語で執筆したスタディー・プラン(4,000字程度2,000字以上)及びその要旨(約800字程度)を提出しなければなりません。第1次選考は, このスタディー・プラン等の審査により行います。社会における経験に関連して既にみずからがまとめた業績がある場合は, 参考資料としてそのコピーを提出することができます。

イ. 第1次選考合格者発表

平成19年1月19日(金)

法学研究科事務室前への掲示(午前11時の予定)とともに, 志願者全員に選考結果を通知します。

(2) 第2次選考(筆記試験及び口述試験)

ア. 筆記試験

次により専門科目試験又は外国語試験を選択受験してください。

① 専門科目試験を選択する場合

以下に掲げる試験科目の中から1科目を出願の際に選択し, 受験してください。

なお, 試験には, 六法を貸与します。

[試験科目]

民法, 商法, 民事訴訟法, 破産法, 国際私法, 労働法, 社会保障法, 経済法, 知的財産法, 憲法, 比較憲法, 行政法, 租税法, 刑法, 刑事訴訟法, 刑事政策, 国際法, 法理学, 日本法制史, 西洋法制史, 英米法, 政治学, 西洋政治思想史, 国際政治学, 比較政治学, 行政学, ヨーロッパ政治史

② 外国語試験を選択する場合

英語, ドイツ語及びフランス語のうちから1か国語を出願の際に選択し, 受験してください。

試験には、語学辞典1冊の持込みを認めます。

なお、問題は2問出題されますが、外国人留学生は、2問のうちから1問について解答してください。

③ 日 時

平成19年2月6日(火) 10:00～12:00

④ 場 所

東北大学大学院法学研究科

イ. 口述試験

① スタディー・プランを主たる資料として行います。

② 日 時

平成19年2月6日(火) から2月14日(水) の間

第1次選考合格者発表の後、通知します。

注：口述試験について、その日時を変更することがあります。

その場合には、あらかじめ該当者にその旨を通知しますので、注意してください。

③ 場 所

東北大学大学院法学研究科

5. 最終合格者発表

平成19年2月23日(金)

法学研究科事務室前及び東北大学大学院法学研究科ホームページへの掲示(午前11時の予定)とともに、受験者全員に選考結果を通知します。

6. 入学時の必要経費

(1) 入学科 282,000円 (予定額)

(2) 授業料前期分 267,900円(年額535,800円) (予定額)

[上記の納付金額は予定額であり、入学時及び在学中に学生納付金の改定が行われた場合には、改定時から新たな納付金額が適用されます。]

7. そ の 他

(1) 出願書類等を郵送する場合には、書留郵便としてください。

(2) 出願書類の用紙を請求する者は、宛先(住所、氏名及び郵便番号)を明記し、200円分の切手をはった返信用の封筒(角形2号:A4判の書類が入る大きさ)を同封して、郵便で請求してください。その他、試験について郵便で照会する者は、所要の切手をはった封筒を同封してください。

(3) 出願手続後の書類記載事項の変更は認めません。

(4) 出願のため提出した書類及び検定料は返却しません。

(5) 法学研究科教務係において、前年度までの筆記試験問題を閲覧することができます。

(6) 個人情報の取扱いについて

① 入学者選抜の過程で収集した個人情報は、入学者選抜の実施、入学手続き、入学後の奨学・厚生補導並びに修学指導に関する業務を行うために利用し、この目的以外には利用しません。

② 入学者選抜の過程で収集した個人情報は、「国立大学法人東北大学個人情報保護規程」に基づき厳密に取り扱い、本人の承諾なく、第三者に開示・提供しません。

平成 18 年 8 月

郵便番号 980-8576
仙台市青葉区川内 27-1
東北大学大学院法学研究科
電話 (022) 795-6176
<http://www.law.tohoku.ac.jp/>

平成 19 年度 (2007 年度)
東北大学大学院法学研究科博士課程前期 2 年の課程
社会人特別選抜入学試験日程表

出 願	平成 18 年 12 月 4 日 (月) から 12 月 7 日 (木) まで
第 1 次選考合格者発表	平成 19 年 1 月 19 日 (金)
第 2 次選考 筆記試験	平成 19 年 2 月 6 日 (火)
第 2 次選考 口述試験	平成 19 年 2 月 6 日 (火) から 2 月 14 日 (水) まで
最終合格者発表	平成 19 年 2 月 23 日 (金)